

様式 A-1
(FY2023)

2024 年 2 月 27 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 秋田県立横手清陵学院高等学校・校長 庫山 徹
2. 講師氏名: John Columba NUGENT
3. 講義補助者氏名: 須田 宏
4. 実施日時: 2024 年 2 月 6 日 (火) 13:45~15:00
5. 参加生徒: 2 年生 24 人、 1 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 24 人)
備考: (例: 理数科の生徒) グローバル理系コースの生徒 (進学理系の生徒)
6. 講義題目: T2K 実験前置検出 WAGASCI を用いたニュートリノ反応の測定
7. 講義概要:
・振動の基礎 ・ニュートリノ振動 ・ハイパーカミオカンデ ・WAGASCI について
8. 講義形式:
☒ 対面 ・ ☐ オンライン (どちらか選択ください。)
1) 講義時間 60 分 質疑応答時間 3 分
2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
電子黒板による講義
3) 事前学習
☒ 有 ・ 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 なし(本校教員による周辺基礎知識の提供とインターネット検索)
9. その他特筆すべき事項:

講師の方はとても丁寧な英語で講義してくださいました。高校の物理にも絡めて内容を構成していただきました。ただ、本校生徒の英語力におぼつかないところがあり、内容について行けなかった点があったかと感じられます。講師の先生には大変失礼なこととなったかもしれません。しかし、講義を受けて以降の理科や英語学習に関する生徒の学習意欲は向上しているように見受けられます。

SD

※弊会記入欄

Form B-2
(FY2023)
Must be typed

Date (日付)
12/12/2023 (Date/Month/Year: 日/月/年)

Activity Report -Science Dialogue Program-
(サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書)

- Fellow's name (講師氏名): John Nugent (ID No. P22776)

- Name and title of the accompanying person (講義補助者の職・氏名)

- Participating school (学校名): Akita Prefectural Yokote Seiryō Senior High School.

- Date (実施日時): 6/2/2024 (Date/Month/Year: 日/月/年)

- Lecture title (講義題目):
Neutrino and the origins of the universe

- Lecture format (講義形式):
◆☒ Onsite ▪ ☐ Online (Please choose one.)(対面・オンライン)((どちらか選択ください。))
◆Lecture time (講義時間) 60 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 20 min (分)
◆Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)
(講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など))
slides

- Lecture summary (講義概要): Please summarize your lecture within 200-500 words.

I have attached my slides to this email as a summary of the material presented.

◆Other noteworthy information (その他特筆すべき事項):

- Impressions and comments from the accompanying person (講義補助者の方から、本事業に対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):

